

5月20 日



今年度も絵本グループの活動の一つとして、年間を通して一冊の絵本を読み、子どもたちの言葉や気づき・想像力など成長や変化の様子を見ていく計画を立てました。各クラス担任が1年を通して子どもたちに読んでいきたい特別な一冊を選びました。機会がありましたら、ご家庭でも手にとって読んでみませんか？年度末のおたよりで、子どもたちの成長や変化の様子をお知らせしたいと思います。

《各クラスの特別な一冊》



たんぽぽぐみ (0歳児)

しましま くぐるミリス

学研教育 出版社

赤ちゃんが目玉のようなカラフルな西の色で
作られている「ミーズ」です。糸会本に興味が
示すスタートブックとなれば、心と考えて今年度
に選びました！糸会本にはネコ、さかな、リンゴ
など身近なものも沢山でてくるので、一緒に
糸会を楽しみながら興味が湧いていきないうえに、

ちゅうりっぷぐみ（1歳児）

「ごめんやさいにお野菜生活シリーズ」ひかりのくに

片付け・手洗い・挨拶など生活習慣を題材にしている絵本です。言葉も少しずつ出てきて何にでも意欲的なちゅうりっぷぐみさん♡の絵本を通して言葉を真似したりしてみよう!!"と思ったりする姿が見られたらいいなあ😊♡と思っています。手、かわいい野菜も登場するので野菜に興味をむきかけになれば♡と思います。

すみれぐみ (2歳児)

▼ わたしのワンビース ▲

出版社
こぐま社

自我が芽生え、自分で!! が土着してきて
すみれ組さん!! 自分で「長くてヤズボ」...
そして、その時の気分でオツの絵柄を決めて
います。周囲の変化によってワンピースの模様
がかかるという不思議なお話なので、次の
展開を予想したり、こんなワンピース...洋服が私
いと想像したり...楽しめたらいいなと思っています!!

れんげぐみ (3歳児)

出版社: 東京書店

れんがぐみの子もたちが大好きな電車! ブロック
をつかったり、リズ4のうご車を楽しくしたり、初々重かも
よく電車にみんなを变身し重かにしています♡
ページの上半分、下半分が分割して開くしかけで、ボタン
を押すと、ワマレっしゃやペリカンボートへ大变身します!
早速れんがぐみで見て、みんな大好きな1冊です♡
この1年、この絵本をうらさで読み、想像力、好奇心と
たくさん育っていかねばなっと思っています!!

ゆりぐみ（4歳児）

『コンガらがっち シリーズ』 出版社：小学館

言葉集めゲームが流行しているゆりくみさん。色々な物の名前を覚えてきています。この絵本の主人公は「いるか」と「もぐら」が二人から来てきた生物の「いくら」子ども達も一緒に描いて道をたどって「旅」を楽しめます。色々な言葉遊びも楽しみなから、子ども達の顔だけお話が出来るので、想像力・思考力・表現力などが育っていいなあと思っています!!

ばらぐみ (5 歳児)

『カラーモンスター』 出版社: 永岡書店

様々な活動や友だちとの関わりを通して自分の
思いを伝えたり相手の思いを知ろうとしたりとたくさん
の気持ちに向き合っているばらぐみさん。この絵本は
「カラーモンスター」と一緒に「かわいい」「がたしい」「いかり」
「おちつく」等の感情を色分けし整理していくお話です。
1年間で一人一人やみんなの気持ちに寄り添い、共感
し、表現力や仲間意識も深まり（ぞ）思い違ひずけ！